

<第一問 答案用紙>

問題 1

問 1

①		②	
---	--	---	--

問 2

③		④	
---	--	---	--

問 3

⑤	
⑥	
⑦	

問題 2

問 1

(1)

B 社株式	百万円	C 社株式	百万円
-------	-----	-------	-----

(2)

	子会社株式	その他有価証券
将来減算一時差異	百万円	百万円
繰延税金資産	百万円	百万円

(3)

のれん	百万円	のれん償却費	百万円
-----	-----	--------	-----

<第一問 答案用紙>

問 2

(1)

過去勤務費用：
数理計算上の差異：

(2)


(3)

借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)

**<第一問 答案用紙>**

**問 3**

(1)

$\alpha$ :
$\beta$ :
上記の判定基準の(                    )に該当するため、ファイナンス・リース取引に該当する。

(2) ①

借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)

②

借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)

(3)

	百万円
--	-----

**問 4**

(1)

a		b	
---	--	---	--

(2) ①

借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)

②

借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)

(3)

--

<第二問 答案用紙>

**問題 1**

**問 1**

拠点	減損の兆候	理由
甲		
乙		
丙		

**問 2**


**問 3**

科目：	理由：

**問題 2**

**問 1**

	分類	理由
(1) 20X3 年 3 月期		
(2) 20X4 年 3 月期		

**問 2**

①	②	③	繰延税金資産の計上限度額
百万円	百万円	百万円	百万円

<第二問 答案用紙>

**問題 3**

**問 1**

(1) \_\_\_\_\_ %

	借方科目	金額(百万円)	貸方科目	金額(百万円)
(2)	現金預金	( )	( )	( )
	( )	( )	売上高	( )
	売上原価	( )	営業債務	( )
(3)	契約資産	( )	売上高	( )
	売上原価	( )	営業債務	( )
	売上原価	( )	( )	( )
	契約負債	400	契約資産	400
(4)	契約資産	( )	売上高	( )
	売上原価	( )	営業債務	( )
	( )	( )	売上原価	( )
	売掛金	1,500	契約資産	1,500

**問 2**

20X4年3月31日現在、システムに関する請負契約にかかる残存履行義務に配分した取引価格の総額は

**問 3**

- (1) 重要な会計方針
- -
- (2) 収益認識に関する注記
- - 
  -

<第二問 答案用紙>

問題 4

問 1

開発ステップの番号

理由：

問 2

(1) 問 1 の答えが(変わる・変わらない)

理由：

(2) 会計上の論点：

理由：

<第三問 答案用紙>

問題 1

問 1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問 2


問 3

•
•

問 4

•
•

問 5

(返答)
(理由)

<第三問 答案用紙>

問題 2

問 1


問 2


問 3

(確定した虚偽表示)
(判断による虚偽表示)
(推定による虚偽表示)

問 4

•
•
•

問 5




<第三問 答案用紙>

問題 3

問 1

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦			

問 2

•
•

問 3

•
•
•

問 4


問 5

①
②

<第四問 答案用紙>

問題 1

問 1

•
•
•

問 2

(1)
(2)
•
•

問 3


問 4

•
•
•

<第四問 答案用紙>

問題 2

問 1

①	②	③
④	⑤	⑥

問 2

•
•

問 3

(1)
(2)

問 4

(1)
(2)
•
•

問 5

•
•

<第四問 答案用紙>

問題 3

問 1

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

問 2

(1)


(2)

区分	監査証明業務に基づく報酬	非監査業務に基づく報酬
会社名		

問 3

•
•

問 4

(1)

•
•
•

(2)

記載順序：
その内容：

**<第五問 答案用紙>**

**問題 1**

**問 1**

[所得の金額の計算に関する明細書(別表四)]

(単位：円)

金 額		処 分	
		留保	流出
①			
加 算	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
	⑦		
	⑧		
	⑨		
	⑩		
	⑪		

金 額		処 分	
		留保	流出
減 算	⑫		
	⑬		
	⑭		
	⑮		
	⑯		
	⑰		
	⑱		
⑲			

**問 2**

[確定納付税額の計算]

(単位：円)

⑳		㉑		㉒	
㉓		㉔		㉕	
㉖					

[法人税及び地方法人税から控除する外国税額の計算過程]

㉒ 法人税に係る外国税額控除の計算過程

㉕ 地方法人税に係る外国税額控除の計算過程

<第五問 答案用紙>

**問題 2**

**問 1**

課税売上割合の計算		ア	イ	ウ	エ	オ
分子	課税資産の譲渡等の対価の額					
分母	資産の譲渡等の対価の額					

課税売上割合の計算		カ	キ	ク	ケ
分子	課税資産の譲渡等の対価の額				
分母	資産の譲渡等の対価の額				

**問 2**

[控除対象仕入税額の計算]

①	円	②	円
③	円	④	

[確定納付税額の計算]

(単位：円)

⑤		⑥	
⑦		⑧	
⑨		⑩	
⑪			

**<第五問 答案用紙>**

**問題 3**

**問 1**

(1)

事業所得の金額	譲渡所得の金額	総所得金額
円	円	円
計算過程	事業所得の金額：	
	譲渡所得の金額：	
	総所得金額：	

(2)

事業所得の金額	譲渡所得の金額	総所得金額
円	円	円
計算過程	事業所得の金額：	
	譲渡所得の金額：	
	総所得金額：	

(3)

資産損失の金額	資産損失以外の必要経費	事業所得の金額
円	円	円
計算過程	資産損失の金額：	
	資産損失以外の必要経費：	
	事業所得の金額：	

**問 2**

(1) 合計所得金額の内容


(2) 所得控除の種類

(3) 税額控除

--	--	--	--	--	--

<第六問 答案用紙>

問題 1

問 1

(完全支配関係)


(譲渡損益調整資産の範囲)


問 2

(1) E 土地の譲渡について


(2) F 土地の譲渡について


(3) 減価償却費の計上について


(4) 配当金について




＜第六問 答案用紙＞

**問題 2**

**問 1** 相続時精算課税制度

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

**問 2** 相続税額の計算

(1) 基礎控除額：	円	
..... (計算過程)		
(2) I 不動産の価額：	円	
(3) 相続税の総額：	円	
..... (計算過程)		
(4) 相続税額： 乙：	円	丙： 円
..... (計算過程)		

**問 3**

(1) H 土地の譲渡

短期譲渡所得	・	長期譲渡所得
(理由)		

(2) H 土地の譲渡所得金額

①	円
②	円
③	円
..... (計算過程)	
④	円
..... (計算過程)	
⑤	円
⑥	円
..... (計算過程)	

<第六問 答案用紙>

**問題 3**

**問 1** N 機械装置の圧縮限度額

①	円	②	円	③	円
④	円				
(計算過程)					
⑤	円				
⑥	円				
(計算過程)					

**問 2**

(1) 災害損失特別勘定

円
---

(2) 災害損失欠損金

①	円			
(計算過程)				
②	円	③	円	
④	円			
(計算過程)				

(3) 繰戻し還付制度

(青色欠損金)
(災害損失欠損金)

(4) 繰戻し還付金額

①	円(計算過程)
②	円(計算過程)
③	円(計算過程)
④	円(計算過程)

<第六問 答案用紙>

**問題 4**

**問 1** 合併の法人税法上の取扱い

解答欄：

(その理由)

**問 2** 法定相続人の数

解答欄：

(その理由)

**問 3** 確定決算主義

解答欄：

(その理由)

**問 4** 仕入税額控除の取扱い

解答欄：

(その理由)

**問 5** 所得税の扶養控除

解答欄：

(その理由)

<第七問 答案用紙>

**問題 1**

**問 1**

	A 社	B 社
(1)	%	%
(2)	%	%
(3)	百万円/人	百万円/人
(4)	百万円	百万円
(5)	%	%
(6)	百万円/人	百万円/人

**問 2**

① 収益性

優れている会社：            社
選択した指標の番号： (      )
説明：

② 生産性

優れている会社：            社
選択した指標の番号： (      )
選択した指標の番号： (      )
説明：

<第七問 答案用紙>

問題 2

(1)	•	
	•	
	•	
(2)	FCF に基づく株主価値	百万円
(3)	時価純資産額	百万円
(4)	事業価値	百万円
(5)	(3)の方法よりふさわしい理由：	
	(4)の方法よりふさわしい理由：	

<第七問 答案用紙>

問題 3

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	識別すべきリスク：
	あるべき対応：

<第八問 答案用紙>

問題 1

問 1

①	
②	
③	

問 2


問 3


問 4

a	
b	
c	
d	
e	

問 5

--

<第八問 答案用紙>

問題 2

問 1

a	
b	
c	

問 2

不正な仕訳入力 の機会(リスク)	
抽出すべき仕訳の条件	

問 3

抽出すべき仕訳の条件	
------------	--

問 4




<第八問 答案用紙>

問題 3

問 1

--

問 2


問 3

①	
②	
③	
④	

問 4

IT 全般統制	
手作業による 情報処理統制	

問 5

--

<第九問 答案用紙>

問題 1

問 1


問 2

--

--

問 3

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

問 4


<第九問 答案用紙>

問題 2

問 1

に資するため

問 2

①	
②	
③	
④	

問 3

	適 / 否 (いずれかに○)	理 由
①	適 / 否	
②	適 / 否	
③	適 / 否	

<第十問 答案用紙>

**問題 1**

**問 1**

①	
②	
③	

**問 2**

- ・ 誠実性の原則
- ・ 職業的専門家としての能力及び正当な注意の原則
- ・ 

--

 の原則
- ・ 

--

 の原則
- ・ 

--

 の原則

**問 3**

基本原則		の原則
要求事項 (二つ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

**問 4**

①目的	
②法的位置 づけ	
③基本原則 との関係	

<第十問 答案用紙>

**問題 2**

**問 1**

阻害される事項		
---------	--	--

阻 害 要 因		
---------	--	--

**問 2**

阻害要因に 対する対応 (二つ)	•
	•

**問 3**

①	
②	
③	

**問 4**

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

**問 5**

検討の必要性	有 ・ 無	
有の場合：内容 無の場合：理由		